大阪大学大学院情報科学研究科情報基礎数学専攻

令和5年度大学院前期課程入試問題

(数学)

- 問題用紙は表紙を入れて3枚である.
- 問題数は5題である.
- すべての解答用紙に受験番号と氏名を記入すること.
- 解答は各問題ごと別々の解答用紙に記入すること.
- 各解答欄の左上に、解答した問題の問題番号を記入すること.
- 解答用紙の裏面は使用しないこと. 裏面に書いたものは無効である.

问题一共5道题!

1. 关于在实数R上除x0一点外连续的函数f(x),有以下极限成立:。。。 该极限存在时,我们可以把它叫做f(x)的积分主值,用p. v.。。。表示,求下面积分的

実数直線 \mathbb{R} から1 点 x_0 を除いた集合において連続な関数 f(x) に対して,

$$\lim_{\epsilon \to +0} \left(\int_{-\infty}^{x_0-\epsilon} f(x) \, dx + \int_{x_0+\epsilon}^{+\infty} f(x) \, dx \right)$$

が存在するとき、この値を積分の主値(principal value of integration)といい、 p.v. $\int_{-\infty}^{+\infty} f(x) dx$ と表す. 次の値を求めよ.

p.v.
$$\int_{-\infty}^{+\infty} \frac{1}{x^3 - 1} dx$$
.

2. 点 P(x, y) が \mathbb{R}^2 平面上の曲線 $x^2 + y^2 + 2axy = 1$ を動くとき、関数

$$f(x, y) = xy$$

を考える. 以下の問いに答えよ.

2. 点P(x, y)在2维平面的曲线 上运动时 , 考虑函 回答以下问题 (1) a=-1/2时,求f的最大 最小值 (2) a为正数时的最值

- (1) $a = -\frac{1}{2}$ のときの f の最大値・最小値を調べよ.
- (2) a を正の実数とするときの f の最大値・最小値を調べよ.
- 3. z_0 を 0 でない複素数として、 $\{a_n\}_{n=0}^\infty$ を複素数列とする.以下の主張は近 否か,正しければ証明し,誤りであれば反例を挙げよ.

正确?正确的话请证 明,不正确的话请举

- (2) $\sum_{n=0}^{\infty} a_n z_0^n$ が収束するならば, $|z| < |z_0|$ となる任意の複素数 z に対して, $\sum_{n=0}^{\infty} a_n z^n$ は絶対収束する. 。。。级数收敛的话,满足 |z| < |z| $= |z_0|$ 的z值,。。。级数绝对收敛。
- は収束する.

。。。级数收敛,满足|z|=|z0| 的任意复数z,。。。级数收敛

4. 实方阵在R3*R3空间中,把A矩阵的 范数定义为:。。。. 回答以下问题:

(1)

- 4. 実3次正方行列の集合を $\mathbb{R}^{3\times 3}$ で表し, $A=(a_{ij})_{1\leq i,j\leq 3}\in\mathbb{R}^{3\times 3}$ のノルムを $\|A\|=$ $\sqrt{\sum_{1 \leq i,j \leq 3} a_{ij}^2}$ で定義する. 以下の問いに答えよ.
 - (1) 直交行列を用いて、次の $S \in \mathbb{R}^{3\times 3}$ を対角化せよ.

$$S \in \mathbb{R}^{3 \times 3}$$
 を対角化せよ. 2. 证明任意两个能够使得S对角化的2个正交矩阵U, V。有。。。。成立 $S = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & -1 \\ 1 & -1 & -1 \end{pmatrix}$ 就解使得等式。。。成立成立的秩为2的X矩阵

- (2) $A \in \mathbb{R}^{3\times 3}$ とふたつの任意の直交行列 $U, V \in \mathbb{R}^{3\times 3}$ に対して ||UAV|| = ||A||が成り立つことを示せ.
- (3) (1) の S に対して, $\|S-X\|=1$ となる階数 2 の $X\in\mathbb{R}^{3\times 3}$ をひとつ求めよ.
- 5. mを正の実数として, \mathbb{R}^2 上の関数 f を

$$f(x, y) = \frac{x^2 - y^2}{1 + (x^2 + y^2)^m}$$

とする. 以下の問いに答えよ.

- (1) f が最大値をもつための m に対する必要十分条件を求めよ.
- (2) 次の積分が収束するためのmに対する必要十分条件を求めよ.

$$\iint_{\mathbb{R}^2} |f(x, y)| \, dx dy.$$